

# 高校生2人逮捕

姫路署バイクで集団暴走容疑

姫路署などは8日、姫路市中心部で集団暴走したとして高校生1年生の少年(16)と高2の少年(16)を道交法違反(共同危険行為)などの容疑で逮捕した。調べでは、2人は5月25日未明、ほか十数人と市内の幹線道路をバイクで暴走し、午前4時ごろ、同市本町の国道2号交差点で、集団で赤信号を無視した疑い。容疑を認め、取り締まり中の警員が別のとび職の少年(16)を道交法違反(無免許運転)の容疑で現行犯逮捕したことから、2人の身元が判明した。少年らは市内の暴走族のメンバー。夜は暴走族の祭り「ともやゆされる」姫路ゆかたまつりを22、23日に控え、同署は取り締まりを強化しており、残る少年らの捜査も急いでいる。【林田七恵】

心浮き立つ夏祭りのシーズンが来た。数ある播州の祭りの中でも、ゆかた姿の人々が行き交い、ゆったりと時が流れる「姫路ゆかたまつり」が一番好きだ。

## 姫路

しかし、初めて訪れた昨年、時代遅れな、徒歩暴走の出現に仰天した。暴徒化した若者が機動隊と衝突、16人の逮捕者が出た。姫路市は13年に期待族を規制する条例を制定したが、効果はなく、今年は毎年繰り返される騒動を理由に、歴史ある祭りが一日減の2日間に短縮されてしまった。逮捕された少年たちは

### 時代遅れでモテへんぞ

「(都会の)神戸では恥ずかしくてできない」と供述したという。時代遅れであることは、本人たちも自覚しているようだ。親や地域住民が子供たちに「あんなカッコ悪いことするな」「そんなことしてたらモテへんぞ」と当たり前の価値観を教えてやればよい。「社会が暴走族に甘すぎる」とはある警察幹部。確かに警察だけに集団の相手を頼むのは無責任。社会の厳しい姿勢も必要だろう。集団の中で強がるだけの「卑怯者」たちが、時に弱者に火炎瓶を投げつけたりもする。徒歩暴走も「カッコ悪い」だけでは済まされない。(八木真真)

### 姫路ゆかたまつり

# 若者対策に市職員

18.6.13 朝日

## JR姫路駅 観客ら誘導に

姫路ゆかたまつり振興協議会は12日、姫路市中心部で22、23両日に開くまつりの概要を発表した。例年通り、ゆかた姿ならバス料金半額などの特典がある。今年は暴徒化する若者対策の一環で市職員ら40〜50人がJR姫路駅前立ち、観客らの誘導などにあたる。

事務局の市観光交流推進室によると、ゆかた姿の特典は、神姫バスと市バスの運賃半額(神姫バスはJR姫路駅など3駅発着の全路線、市バスは全路線)▽姫路駅周辺の映画館の料金を1千円に割引▽姫路城と周辺の好古園、動物園などの入場が無料に、など。式典は、22日午後5時から大手前公園で。ダンサーやミュージカルなどがあ。4時半に三の丸広場を発着することもある。ゆかたパレード、城南公園で協賛の催し「唄と踊りのオンパレード」(午後6〜8時)もある。2日間にわたり、長壁神社と大手前通り周辺で約800店の露店が軒を並べ、二階町と西二階町の商店街では生ビールなどの販売もある。終了時間は2日間とも午後9時半。例年通り、駅北側のロータリーと大手通りの一部を終了直後から翌日午前6時までタクシーなどを除き車両通行禁止にする。雨天時は式典などが延期中止される。